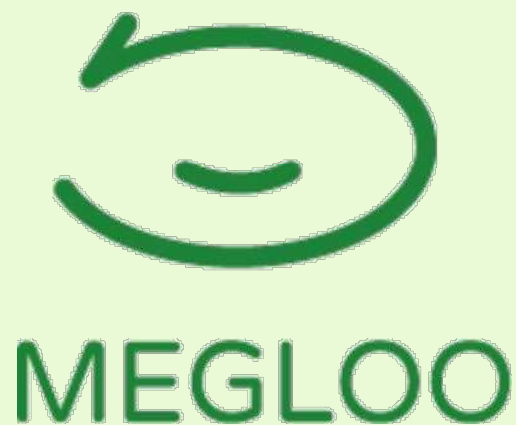


ごちそうさま、のその先へ。 リユース容器シェアリングサービス



株式会社カマン
代表取締役 善積真吾



Problem

日本の容器包装プラごみ

4.0Mt/year

日本の廃プラ総排出量

8.2Mt/year

出典: 一般社団法人プラスチック循環利用協会
『2022年プラスチック製品の生産・廃棄・再資源化・処理処分の状況』

Problem

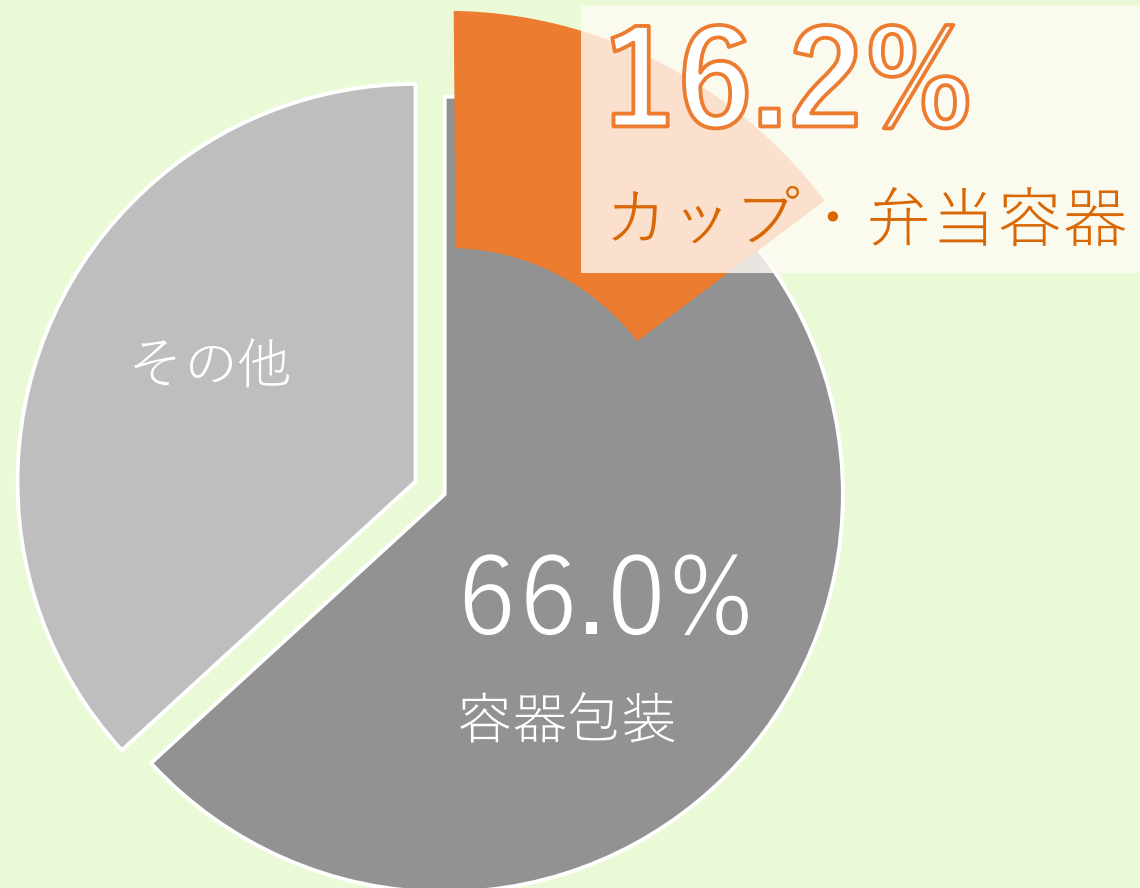


81%

テイクアウト後のゴミで罪悪感を感じる

※N=91 弊社独自アンケートより

家庭ごみの分析（容積比）



容器包装廃棄物の使用・排出実態調査の概要(令和3年度)

石油由来

CO2増加

地球温暖化

非生分解

自然に還らない

海洋プラごみ増加

リユース容器を使ってごみを減らそう。

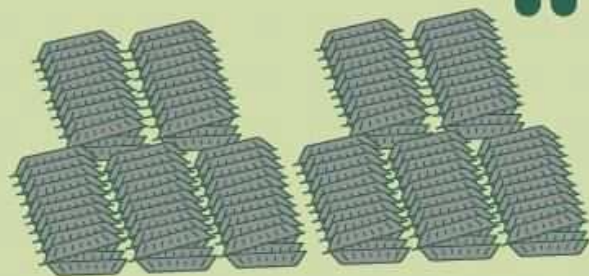
捨てる

から、

テイクアウト



廃棄



100回利用で100個のゴミ

めぐる

へ。

テイクアウト



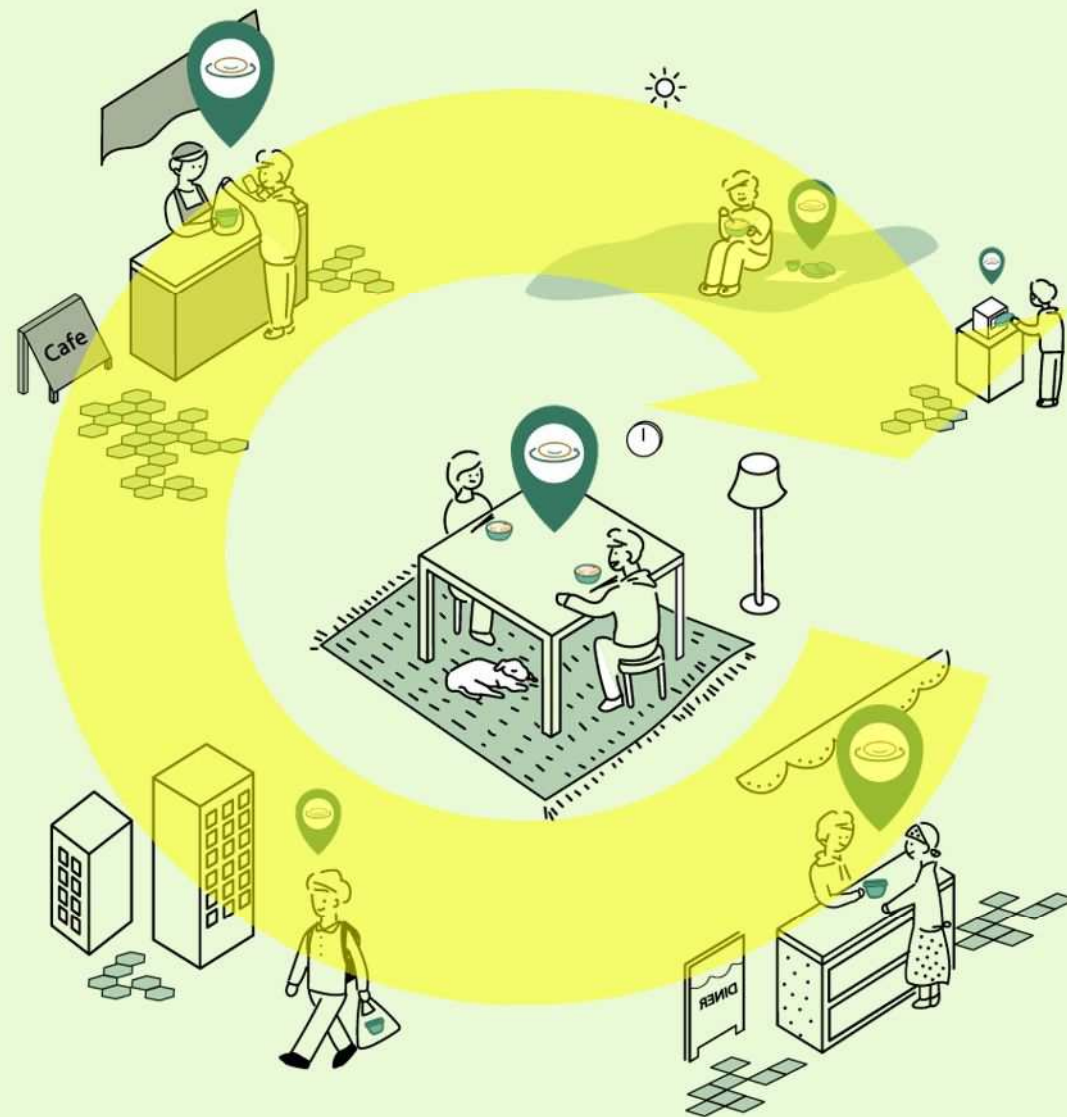
容器返却



100回以上利用も1つの容器



地域共通のリユース容器をみんなでシェア
スマホで簡単に借りられ、返却は対応店舗どこでもOK。



店で
借りる

利用料
無料

おいしく
いただきます

対応店舗
どこでもOK

対応店舗に
返却する

対応店舗

返却BOX



リユース容器でテイクアウト

店舗で
洗浄

※イベントでは
弊社洗浄

Meglooが
容器を回収し
店舗へ再配布

軽く洗って
オフィスで
返却



Product

シェアリングに最適な形状



アプリ利用で返却率UP

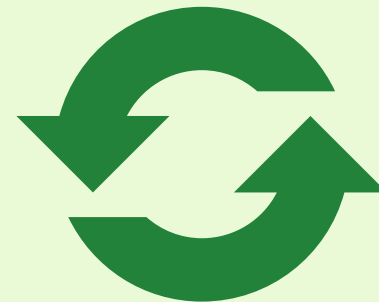


オペレーション提供



持ち運べる

洗しやすい



返却率99%

ローカルで確立して、
低コスト・低環境負荷

Comparison

	CO2排出	ごみ排出	コスト	オペレーション
リユース容器シェアリング	◎	◎	△	△
使い捨てプラスチック容器	X	X	◎	○
使い捨て紙製容器	△	X	△	○
使い捨てバイオマスプラ容器	△	X	△	○



使い捨て容器では環境負荷低減が不十分
→オペレーションの課題をデジタルで解決し、世の中に普及させる

世界の動き



2023年よりテイクアウト時に**再利用食器の選択肢付与が義務化**
→リユース容器シェアリングサービスが広がっている



Vytal



国内加盟飲食店数
(2024/4/15現在)

17,868

6,354

1,933



フランスでは2023年リユース食器5%、2027年10%に到達させる

[3Rに関する国家戦略](#)



オランダでは2023年7月から使い捨て容器税。
弁当 0.5€、カップ 0.25 €

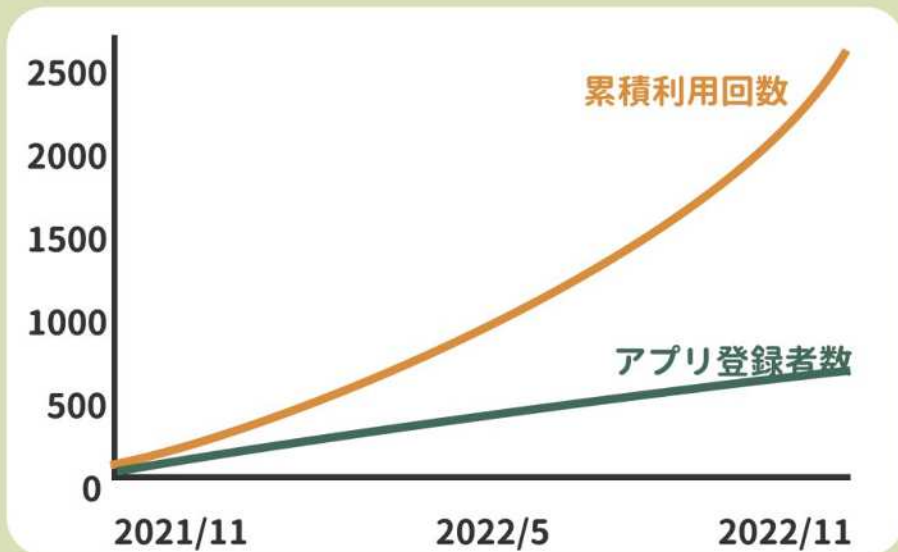


世界的にリユースの流れが加速

→2024年国連環境計画による国際プラスチック条約が合意予定

Traction

鎌倉市で β 版実証実験
(2021年10月～)



利用者数/利用回数/
店舗数堅調に推移

地域・
事業拡大



①ローカルSDGsモデル
全国20都市展開 (22/10～)



②イベントモデル
大型催事で実証実験(22/10～)



③大都市モデル
渋谷区で実証実験 (22/10～)

2024/11/30 湘南ベルマーレ36店舗全面リユース対応



スタジアムの廃棄物削減に向けた
リユース容器の地域循環システムを実証



画像提供：神奈川県

神奈川県の「ビジネスアクセラレーターかながわ（BAK）」
の一環として実施されます

■ベルマーレのニーズ

- ・廃棄物が大きな課題
- ・環境問題をスポーツから

→36店舗10,000食分容器を用意



自治体へのへの貢献



かながわプラごみ
ゼロ宣言



- ・ 使い捨てプラごみ削減
- ・ 脱炭素
- ・ 脱炭素型ライフスタイルの啓蒙

→ **4.2t**/年間削減

→ **27.9t-CO2**/年間削減

→ **40万人**/年間認知

【前提】

1,000回/日の利用, 200日/年

PSP使い捨て容器21g焼却と比較

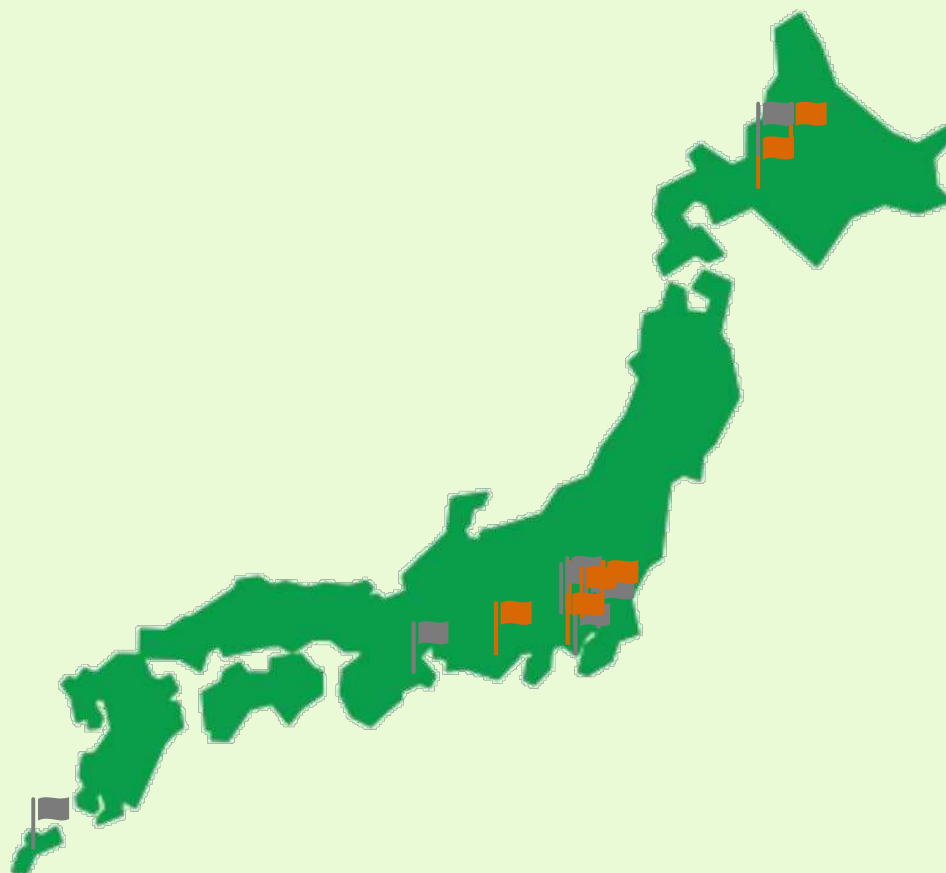
Megloo平均100回/個利用してリサイクル

プラごみ削減、脱炭素、脱炭素型ライフスタイルの啓蒙と
各自治体で行政課題に対して取り組んでいます。

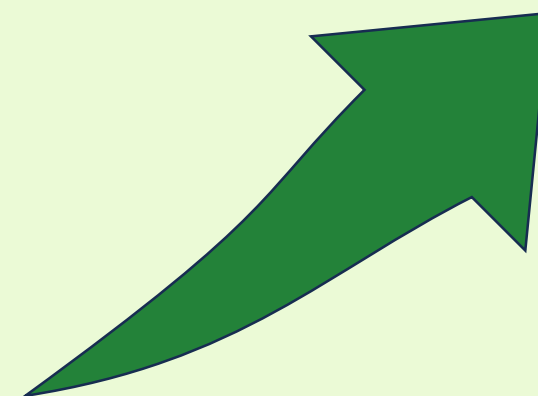
Next Action



一年目(2022)
鎌倉で開始



二年目(2023)
全国20都市で実装



三年目(2024)
インパクト最大化

神奈川から全国へリユースが当たり前なまちづくりへ

Vision

「すてる」から「めぐる」へ
資源循環型社会の構築

Mission

2030年までに容器包装10%をリユースへ



MEGLOO

“ごちそうさま”の、その先へ。